

「長野ろう学校と言えば、・・・」

本校が今大切に考えていることを感じ取っていただけるように、子どもたちの姿や職員の取り組みをお伝えしていきます。

新年度スタート 4月1日(火)

新年度スタートの日。3月に長ろうを巣立った卒業生のAくんも今日が入社式。きっと緊張と不安と期待と喜びの入り交じった気持ちで家を出たことだろう。大学や専攻科に入学する子どもたちも、新生活の準備は進んでいるだろうか。

長野ろう学校にもフレッシュな新任職員が着任し、新しい職員組織での新年度が始まりました。

入学式・始業式 4月4日(金)

平成26年度の入学式・一学期始業式が行われました。

やる気に満ちた子どもたちの顔に、職員の気持ちも引き締まりました。来週から、授業が始まります。



<小学部> 体力作りの時間 「リズムをつかむ」

朝の活動として、小学部全員で縄跳びを行っています。週1回、10分間の活動ですが一年間継続していくことで、リズムをつかんでいろいろな跳び方が続けられるようになってほしいと願っています。

「リズムをつかむ」という言葉にはいろいろな場面や意味合いがあります。生活のリズム、日本語のリズム、音楽のリズム等。

特に全身の協調運動である縄跳びは、体全体でリズムをつかむことが大切です。体全体でつかんだ大きな動きは、手指の先や口の動きといった小さな動きの素地になります。

体を動かす爽快感、長く跳び続ける持続力、いろいろな跳び方ができる調整力の体育的なねらいに加えて、言葉のリズムや発音などの言語活動につながることも願って取り組んでいます。



<高等部> 職業講話 5月26日(月) 夢や希望を実現できる自分になるために！

聴覚障がい者の就労相談・面接等を行っている方を講師にお招きして、お話をお聞きました。

聴覚障がい者の雇用に当たっての困難さや、それを乗り越えた先輩の話、就労後の心構えなど、社会に出ようとしている高等部3年生にとってはまさに自分の問題でした。うなずいたり、熱心にメモをとったりしながら聞く姿がありました。講師の先生が繰り返し伝えてくださったことは、「自分から仲間の中に入っていくことが大事」「チャレンジする気持ちが大事」「聴覚に障がいがあってもこんなことができるアピールすること」「夢や希望を持ち、努力することが大事」ということでした。

高等部では、5月12日職業相談、6月10日職場見学、6月13日大学説明会がありました。

将来の進路を自分で切り開いていくために、自分のきこえについて理解したり、必要な情報を集めようとしたりしながら、じっくり考える時期です。自分の好きなことや得意なこと、打ち込めることが将来の自分を支え、進路につながっていくことを願っています。



<学校公開> PTA講演会がありました! 6月21日(土)

保護者、近隣の皆さま、大学生等々、およそ80名近くの皆さまにご来校いただきました。

◇授業参観(1、2校時)

◇校長講話

- ・最近の学校の様子と本校の目指すところ
- ・「H26年度長野ろう学校グランドデザイン」
- ・学校自己評価の説明と協力依頼 他

◇柳町交番 所長さんのお話

- ・交通安全について

◇公演「愉快的道化師ごろう〇(まる)さん(塚原成幸さん)」(3校時)

- ・幼稚部~高等部、職員、保護者が参加

◇講演会 講師:塚原成幸さん

(道化師、日本クリニックラウン協会芸術監督、清泉女学院短期大学助教)

演 題:「笑顔は人を幸せにする

~ユーモアコミュニケーションのすすめ~」



<講演会から学んだこと>

- ・笑いは人間の尊厳。笑いは人間同士の関係性の中で起こる。
- ・怒りや苛立ちは蓄積されてずっと覚えている保存食品のようなもの。
- ・反対に、優しくされたことや楽しかったこと、笑い等はすぐに忘れてしまう生鮮食品のようなもの。
- ・笑いを引き寄せるモノの考え方 ・人は楽しいから笑うのではなく、笑うから楽しい。
- ・苦手は財産、不器用は才能、面倒なことに笑いがあられる。
- ・価値観を認め合うためには、何よりも信頼感と遊び心が大切。

学校祭に向けて プレ企画 9月19日(金)

本校の学校祭に向けた取り組みは、四月から始まっています。

五月には、実行委員会の組織も決まり、学校祭テーマを決めて全校に向けて発信しながら準備を進めてきました。

学校祭テーマ 「夢の架け橋 ~「ありがとう」を伝え合おう~」のもとに、全校の幼児・児童・生徒・職員が一丸となって学校祭を作り上げていくために、9月19日(金)にプレ企画を行いました。



< アート作り 「夢」 >



< 王様じゃんけん >



< 大縄跳び >

さあ、いよいよ準備も大詰めです。

10月18日（土）・19日（日）には、大勢の皆さまのご来校をお待ちしております。

日程等は学校祭ちらしをご覧ください。

*** 学校祭 *** 子どもたちが輝いた二日間

それぞれの場面で精一杯力を発揮した二日間でした。

開祭式では、全校の幼児・児童・生徒の「将来の夢」が発表され、中央階段の手摺りに飾られました。

音楽会（幼稚部・小学部・中学部）や演劇（高等部）は、今年も生き生きとした笑顔と真剣なまなざしが観客を惹き付ける発表でした。

また、一日目の午後は、小学部・中学部・高等部は交流校の友だちを迎えて交歓会がありました。

各教室には子どもたちの作品展示があり、じっくりと見ていただくことができました。



< 音楽会 幼稚部の発表 >



< 音楽会 中学部の発表 >



< 小学部 交歓会の様子 >



< 高等部 演劇の様子 >

新しい寄宿舍での生活が始まりました。10月22日(水)

新寄宿舍が完成し、寄宿舍50年ぶりの引越しを終えて、新しい環境での生活が始まりました。環境が変われば気持ちも変わります。仲間と共に張り切って生活しています。

◆新宿舍のポイント◆

- ・ 舎室が2人部屋になり、ベッド・大きなクローゼット・勉強机が用意されています。
- ・ 談話室、多目的室が新設されたことにより、寄宿舍での活動を機能的にします。
- ・ すべてが新しいので、気持ち良く生活できます。

<寄宿舍全景>



<舎室>



新しい食堂での食事もし始めました。

上部の窓からやわらかな光が差し込み、明るい食堂です。全校の子どもたち・職員の給食と、寄宿舍生の朝食・夕食を支えてくれる食堂です。使い初め式を行って、新しい食堂での食事が始まりました。

<食堂全景>



<食堂内部>



<使い初め式>



先輩の体験を聞く会 11月21日(金)

中学部・高等部生徒と全校保護者を対象として、先輩の体験を聞く会を開きました。学校祭や部活動の思い出、友達と本気で喧嘩をしたこと等、充実した学校生活が現在の社会生活を支える土台になっていることをお聞きしました。また、働くために大切なことを後輩へのアドバイスとしてお聞きしました。

(生徒の感想より)

- ・ 先輩が友達と大喧嘩をした話をお聞きして私はとても驚きました。先輩はとても優しく喧嘩をするようには見えなかったからです。
- ・ 仕事をする時に一番大切なことは挨拶だそうです。私も仕事をする時は挨拶するように頑張りたいと思いました。



授業を通して

学校評価アンケートで、「教科指導の充実」を評価の観点の一つとしています。職員は、日々の授業の教材・教具などの工夫と充実や、授業力向上のための授業研究の充実を目指して毎日の授業に取り組んでいます。

子どもたちの姿から、学校を楽しみに登校したり学んだことを様々な場で生かそうとしたりしているか、授業で「分かった」「できた」という喜びを味わったり分からないことを質問したりして意欲的に学習に取り組んでいるか、という視点で保護者と共に成長の様子をとらえています。

ねらいを明確にした分かりやすい授業になるように準備をした上で、対話を通して子どもの考えていることをとらえながら、力をつける授業作りに取り組んでいます。



～黒板には、学習課題を元にした子どもたちの思考の道筋が残るように～

校内書き初め展 ～一年の計は元旦にあり～

小学部3年生から中学部3年生までの児童・生徒の書き初めが飾られました。

そこに書かれている言葉を見ると、今年一年頑張ろうと思います。新しい年の始まりです。それぞれの目標に向かって頑張りましょう。



～ストーリーを楽しみ、表現活動を楽しむ～ <一年間の学習のまとめ>

幼稚部では劇遊びの発表をしました。絵本などのお話の世界をベースに、日常の自分とは違う役になって表現活動を楽しんでいました。大きな拍手をもらい、また一つ自信を深めた子どもたちです。

小学部では、自立活動や国語を中心に学習してきた成果を、物語や創作劇を通して発表しました。脚本や動きの見せ方、発音や声の大きさなど、発表の仕方を工夫して、一つのものを作り上げる喜びを味わうことができました。



2月25日（水）幼稚部おたのしみ会
「プレーメンへいこう！」5歳児学級



3月4日（水）小学部学習発表会
「ないたあかおに」4年生

終了証書・卒業証書授与式 3月18日(水)

うららかな春の日射しが降り注ぐ中、多くの温かなまなざしに包まれ、平成26年度の卒業式が挙行されました。

幼稚部から高等部までの卒業生の成長の姿や立派な振る舞い、紡ぎ出す言葉のさわやかさ・・・

会場の皆が一つひとつを胸に刻み込みました。高等部を卒業した生徒たちに幸多かれと祈ります。

皆さん、ご卒業おめでとうございます。



～ 巣立ちの言葉 ～

私たちは、今日、長野ろう学校を卒業します。

難しくても諦めずに考え、学んできた学習。

暑い中でも練習に取り組み、大会では粘り強く戦い、仲間との絆を深めてきた部活動。

みんなが心を一つにして築き上げた演劇、いつも楽しみにしていた給食・・・

学校には様々な思い出が詰まっています。

先生方、仲間との絆を支えに、そして家族への感謝の気持ちを胸に、私たちは、ここを巣立ちます。

辛いこと、悲しいことがあっても負けずに自分らしく生きていきます。

皆さん、今日までありがとうございました。